

「特需」で主食系に脚光

新規ユーザーも試して納得

冷凍米飯市場に微妙な変化が表れている。3月11日の大地震以降、手軽に食べられる冷凍米飯が見直された。トイアルユーザーが冷凍米飯のおいしさに気づき、新たな需要を生み出している。一方で、緊急事態を背景とした特需で、今後の動向を見極める必要がある。と冷静に分析する意見も少なくない。しかし、どちらにしても冷凍米飯の魅力をアピールするチャンスであることに変わりはない。消費者の関心が高まっている今こそ、「積極的なアピールしていく」という動きが活発になっていく。

震災以降、スーパーの冷たい。関東以北で発生した。これに原料・凍食品売場から商品が一斉に物流インフラの寸断で、安定的な商品供給が困難になり、直接被害がなかった工場でも生産の一時停止を余儀なくされた例も多かった。アクリフーズの場合、主力の市販用冷凍米飯「石焼風(ヒンパ炒飯)」は年間を通じて健闘を続けていたが、「特に震災後の動きが活発で、前3月期末は前年比11%増と2ヶ月連続で伸びました」と、米どころ新潟県でも冷凍米飯伸びる。米どころ新潟県は冷凍米飯の小売店頭における売れ行きが他エリアに比べて通常通り。ところが震災後は「備蓄需要が高まり、冷

米どころ新潟でも冷凍米飯伸びる。米どころ新潟県は冷凍米飯の小売店頭における売れ行きが他エリアに比べて通常通り。ところが震災後は「備蓄需要が高まり、冷

た。業務用についても5%増で着地。しかし、この伸びが本物なのか、仮需に過ぎないのかを判断するにはもう少し時間が必要だ」としている。

大阪の有カスパー、イヌアは、震災以降は米飯が伸び、3月は8.3%増の伸びを記録。またテールマーク「えび五目炒飯」、アクリフーズ「石焼風(ヒンパ炒飯)、味の素冷凍食品「エビシロ」も、ニチレイフーズ「焼おにぎ

復興後に明るい未来 吉川氏
日本冷蔵倉庫協会 会長(ヨコレイ社長) 吉川氏は、冷蔵食品業界の重要目標が5%となったのは重要産業と認められた証と高く評価。震災の備蓄から復興した際には必ず明るく未来が待っている。そう信じて経営の舵取りを

東北産の酒と野菜です 那須氏
日本冷蔵倉庫協会 会長(ヨコレイ社長) 那須氏は、冷蔵食品業界の重要目標が5%となったのは重要産業と認められた証と高く評価。震災の備蓄から復興した際には必ず明るく未来が待っている。そう信じて経営の舵取りを

10年度の供給高5%減

低価格品に需要がシフト

日本生活協同組合連合会
特別損益は8億8137万円の損失となったが、税引前当期剰余金は12億9934万4千円と黒字を確保した。全国144の地域生協の10年度の供給高は推計で1.1%減の2兆5589億円。価格に需要がシフトした。単価の下落が影響した。震災では支援物資の代金約8億円と商品・施設の被害約3億円、計11億4千万円を特別損失として計上

米どころ新潟でも冷凍米飯伸びる。米どころ新潟県は冷凍米飯の小売店頭における売れ行きが他エリアに比べて通常通り。ところが震災後は「備蓄需要が高まり、冷

味が素、中国で冷凍パン生地製造
味の素の100%子会社味の素(上海)は、9月から製造開始する。味の素(上海)は、9月から製造開始する。味の素(上海)は、9月から製造開始する。

味の素、中国で冷凍パン生地製造
味の素の100%子会社味の素(上海)は、9月から製造開始する。味の素(上海)は、9月から製造開始する。味の素(上海)は、9月から製造開始する。

味の素、中国で冷凍パン生地製造
味の素の100%子会社味の素(上海)は、9月から製造開始する。味の素(上海)は、9月から製造開始する。味の素(上海)は、9月から製造開始する。

放射能試験の需要が急増

放射能試験の需要が急増
放射能試験の需要が急増。放射能試験の需要が急増。放射能試験の需要が急増。

放射能試験の需要が急増
放射能試験の需要が急増。放射能試験の需要が急増。放射能試験の需要が急増。

放射能試験の需要が急増
放射能試験の需要が急増。放射能試験の需要が急増。放射能試験の需要が急増。

おいしさ、そして、いのちへ。
Eat Well. Live Well.
AJINOMOTO

おうちギョーザ

味の素冷凍食品!!

油なしでパリッと焼ける! 便利だろ?

「カラダがよろこぶ おいしさ」へ。

AJINOMOTO 冷凍食品